

# 令和5年第1回かつらぎ町議会定例会 (6月会議)

## 【議案】

### ●資料1：令和5年度6月補正予算（案）

こども園送迎バス車内置き去り防止安全装置設置事業	教育総務課
がん患者アピアランスケア支援事業	健康推進課
有機農業産地づくり推進緊急対策事業	産業観光課
過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業（新城生活圏）	企画公室
食の熱中小学校推進事業	企画公室
スクールバス車内置き去り防止安全装置設置事業	教育総務課

議会上程日：令和5年6月1日（木）

議決日（予定）：令和5年6月15日（木）

## かつらぎ町

<問い合わせ>

企画公室・総務課・危機管理課・管財情報課・税務課 会計課・住民福祉課・環境課・健康推進課 産業観光課・建設課・議会事務局	0736-22-0300（代表）
上下水道課	0736-22-6566
花園地域振興課	0737-26-0321
教育総務課・生涯学習課	0736-22-0303（代表）

●資料1：令和5年度6月補正予算（案）

【一般会計】		事業区分	国の制度等
新規	こども園送迎バス車内置き去り防止安全装置設置事業		補正後予算額 302千円
(款)	3.民生費 (項) 2.児童福祉費 (目) 6.こども園運営費		補正前予算額 0千円
	担当課 教育総務課 子育て係		(今回補正額) 302千円
事業全体の概要	<p>置き去り防止のため、こども園送迎バスに安全装置を設置します。令和5年4月1日から、幼児等の所在確認と送迎用バス等への安全装置の設置が義務化されました。(1年間の猶予期間あり)</p> <p>[安全装置の設置] こども園送迎バス2台 150,942円×2台=301,884円                      [国補助金] 1台当たり上限175千円                      [事業期間] 令和5年度</p>		
財源	保育環境改善等事業補助金(安全対策事業)(国補助、302千円×10/10)		302千円

【一般会計】		事業区分	県の制度等
新規	がん患者アピアランスケア支援事業		補正後予算 270千円
(款)	4.衛生費 (項) 1.保健衛生費 (目) 1.保健衛生総務費		補正前予算 0千円
	担当課 健康推進課 衛生係		(増減) 270千円
事業全体の概要	<p>がん治療に伴う外見変化を補完するための補整具を購入する費用の一部を助成します。治療に伴う心理的、経済的負担を軽減するとともに、就労等の社会参加を促進し、療養生活の質の維持向上を図ります。</p> <p>[助成額] 下記の医療用補整具の購入に要した経費の1/2の額(上限あり)                      [見込件数]                      ウィッグ(上限20,000円) 3件                      乳房補正下着(上限10,000円) 3件                      人工乳房、人工乳頭(片側) (上限20,000円)3件                      人工乳房、人工乳頭(両側) (上限40,000円)3件                      [事業期間] 令和5年度 ~</p>		
財源	がん患者アピアランスケア支援事業費補助金(県補助、270千円×10/10)		270千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	有機農業産地づくり推進緊急対策事業		補正後予算 2,187千円
	(款) 6.農林水産業費	(項) 1.農業費 (目) 3.農業振興費	補正前予算 0千円
	担当課 産業観光課 農業振興係		(増減) 2,187千円
事業全体の概要	<p>持続可能な食料システムを構築するために、生産力の向上と持続性の両立を実現する国の戦略「みどりの食料システム戦略」に基づき、有機農業の推進を図るため、実施計画を策定し、試行的取組を行います。</p> <p>将来的な需要が見込める有機農業を推進することで、町の農業振興に寄与します。</p> <p>なお、事業実施にあたっては、本町の有機栽培実践グループを中心に組みます。</p> <p>[事業期間] 令和5年度～令和6年度</p>		
財源	有機農業産地づくり推進緊急対策事業交付金(県補助、2,187千円×10/10)		2,187千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業(新城生活圏)		補正後予算額 21,276千円
	(款) 6.農林水産業費	(項) 2.林業費 (目) 5.過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業費	補正前予算額 0千円
	担当課 企画公室 政策調整係		(今回補正額) 21,276千円
事業全体の概要	<p>地域の持続的発展のため町が策定した、集落ネットワーク圏計画及び過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業実施計画に基づいた取組で、新城地域で行う地域活性化に資する事業に対して補助金を交付します。</p> <p>[実施主体] 新城寄合会</p> <p>・活動内容(予定)</p> <p>(1)関係・交流人口創出・移住推進 お試し住宅を活用した移住体験、空き家・農地のあっせんによる移住・就農の推進</p> <p>(2)交流拠点整備 JA新城グリーン店跡を活用した交流拠点整備(直売スペース、キッズコーナー等)</p> <p>(3)産業振興 地域農産物を活用した加工品開発、トマトのブランド化等</p> <p>(4)全ての世代が暮らしやすい地域づくり 高齢の農業従事者が作った農作物の集荷・出荷支援、独居高齢者の見守り活動</p> <p>(5)ICTを活用した農業の推進 ドローンによる農薬散布、ラジコン式草刈り機を活用した草刈り支援</p> <p>[事業期間] 令和5年度</p>		
財源	過疎地域持続的発展支援交付金(国補助、21,276千円×10/10)		21,276千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	食の熱中小学校推進事業		補正後予算 500千円
	(款) 7.商工費	(項) 1.商工費 (目) 1.商工総務費	補正前予算 0千円
	担当課 企画公室 地方創生係		(増減) 500千円
事業全体の概要	<p>一般社団法人熱中学園が運営する「食の熱中小学校」の現地実習を、紀州かつらぎ熱中小学校が受け入れるにあたり、必要となる経費に対して補助金を交付します。</p> <p>「食の熱中小学校」は、都市圏の食品メーカーや飲食関連に携わる方を対象に、食料問題や環境問題に対する学びなおしやグリーンツーリズム等の現地体験の機会を提供し、食の消費地である都市と生産地である地方をつなぐ取組です。この取組に参画し、2泊3日の現地体験を受け入れることで、本町の農産品のPRや販路開拓、関係人口の創出に寄与します。</p> <p>[事業期間] 令和5年度～</p>		
財源	企業版ふるさと納税		500千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	スクールバス車内置き去り防止安全装置設置事業		補正後予算 1,364千円
	(款) 10.教育費	(項) 1.教育総務費 (目) 3.教育諸費	補正前予算 0千円
	担当課 教育総務課 総務係		(増減) 1,364千円
事業全体の概要	<p>車内の児童生徒の所在の見落としを防止するため、スクールバスに安全装置を設置します。令和5年4月1日から、児童生徒の通学時等に自動車を運行する時は、乗降の際の所在確認が義務化されました。</p> <p>[安全装置の設置] スクールバス8台  <math>150,942円 \times 1台 = 150,942円</math>  <math>173,162円 \times 7台 = 1,212,134円</math></p> <p>[県補助金] 1台あたり上限88千円  [事業期間] 令和5年度</p>		
財源	和歌山県学校安全特別対策事業補助金(県補助、1台あたり88千円)		704千円
	一般財源		660千円